

令和6年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市太秦老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の受託（独居の要支援・要介護高齢者等に対する昼食サービス）

2 事業実施内容

- （１）指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ①老人デイサービス事業
 - ・通所介護・介護予防型デイサービス実施とこれに伴うサービス提供（食事・入浴・機能訓練・レクリエーション・送迎・相談業務などの提供）
 - ②日曜日と年末年始（12/31～1/3）を除き、毎日開所
 - ③通所介護計画に基づく個々の利用者の生活支援を目指したサービス提供
 - ④個別機能訓練計画に基づく個別機能訓練の実施
 - ⑤グループ活動の実践による心身機能の向上、生活の充実のための支援
 - ⑥個々の利用者に対する相談援助と関係機関との連絡調整
 - ⑦サービス向上に向けた取組
 - ・アンケート調査の実施と苦情・事故に対する振返り（毎月実施
 - ・職員に対する内外研修の積極的・継続的な取組
 - ⑧近隣の方への福祉用具貸与事業：主に車椅子の短期間貸与（無料）
- （２）指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）
- 居宅介護支援
 - ・月～土曜日
 - 京都市配食サービス事業
 - ・月～金曜日：昼食
- 自主事業の実施状況は、以下の通り。

3 サービス提供状況

- 【職員体制】
- ・管理者 1 名
 - ・生活相談員 1 名
 - ・介護職員 1 2 名
 - ・看護職員 4 名
 - ・機能訓練指導員 4 名
 - ・運転手 3 名
 - ・調理員 5 名
 - ・介護アシスタント 2 名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会経理規程により、契約については一般競争契約と随意契約により行っています。一般競争入札の場合は市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約の場合は市内中小企業に見積り合わせを依頼するようにしています。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1)延べ利用人数（実績値）

- ①令和6年度実績値 7,028 人
- ②令和7年度目標値 7,202 人

(2)実利用者数（実績値）

- ①令和6年度実績値 864 件
- ②令和7年度目標値 859 件

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	82,842,310
利用料収入	6,460,300
委託料収入	
補助金収入	874,034
寄付金収入	
雑収入	
その他	1,456,365
収入計	91,633,009

人件費	75,438,317
事業費	14,059,911
委託費	
小額修繕費	
その他	12,969,818
支出計	102,468,046

イ 企画提案業務1（居宅介護支援） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	17,015,963
利用料収入	
委託料収入	
補助金収入	61,751
雑収入	
その他	
収入計	17,077,714

人件費	15,295,783
事業費	
委託費	
その他	1,781,872
支出計	17,077,655

ウ 企画提案業務2（京都市配食サービス事業） 令和6年度収入状況及び支出の状況 （単位：円）

介護保険収入	
利用料収入	
委託料収入	2,848,918
補助金収入	
雑収入	
その他	
収入計	2,848,918

人件費	1,381,386
事業費	1,277,844
委託費	
その他	189,688
支出計	2,848,918

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

ご利用者・家族を対象としたユーザーアンケートを実施
【内 容】施設サービスおよび職員対応について
【時 期】令和7年2月
【回収率】60.0%

(2) 利用者満足度把握の結果

【送迎】	満足80%	やや満足17%
【入浴】	満足75%	やや満足17%
【食事】	満足86%	やや満足8%
【おやつ】	満足69%	やや満足11%
【レクリエーション】	満足64%	やや満足16%
【機能訓練】	満足56%	やや満足22%

(3) 意見等への主な対応状況

【入浴】

Q. 同性での入浴介助が希望です

A. 入浴や排泄時にはプライバシーに十分配慮しサービスを提供しています。今後も不快な思いをされないよう
に、職員全員がプライバシーに配慮できるように取り組んで参ります。

【機能訓練】

Q. どのような訓練をしているのでしょうか？

A. 訓練内容はご自宅の環境と生活動作を総合的に判断し、柔道整復師の先生と看護師や介助員と協議しメニューを決めています。

【その他】

Q. 自分の名前・住所を書けなくなっているので「文字を書く」事をレクリエーションとして取り入れて欲しい。

A. ご自分のお名前やご住所が書けなくなっているとのこと意見につきまして、協議事項に取り入れていきたいと思えます。

7 その他特記事項

(1)

外出レクや新しいレクの実施、外部ボランティアの受け入れを通して積極的に事業の活性化をはかっています。

(2)

地域貢献の一環として近隣の方へ福祉用具貸与事業を昨年途中より開始しました。主に車椅子の貸し出しを行っています、まだ数件ですが貸し出し実績もあります。

8 評価（指定管理者自己評価）

当センターでは、病気による後遺障害のある職員、また、海外出身の職員も勤務しており、職員間で支え合える職場づくりや多様性のある職員を受け入れることで、働きやすい開かれた職場環境を作ることを目指す取り組みが一定できています。